

ミニギャラリー

今月の題字



熊野中学校 2年 越智 友香さん

町の人口と世帯数

平成29年12月31日

(前年同月比較)



(住民基本台帳)



熊野中学校 2年 城本 葵さん

【評】 蘭亭序の臨書作品。始筆の書き方に注意して、行書のつながり、全体のバランスも注意して書きました。



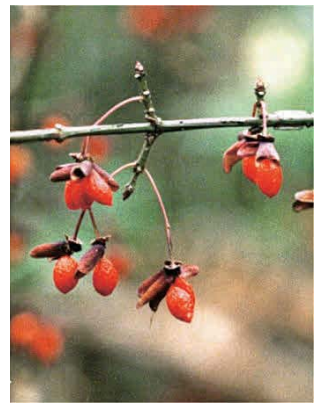
熊野中学校 2年 吉田 綾香さん

【評】 スノーボードをしている場面を針金で制作した彫刻作品です。この作品は、第6回広島県ジュニア美術展で彫刻系奨励賞を受賞しました。一瞬の動きを切り取って、躍動感を感じる作品です。

熊野の自然 (341)

コマユミ

(ニシキギ科)



コマユミは庭に植えられるニシキギと同じ種類です。秋の紅葉が錦のように美しいと錦木の名が付いていますが、一番の特徴は枝に褐色の薄い板状の翼があることです。この翼を剃刀や包丁に見立てて、カミソリギ、ホウチヨウギの地方名があります。翼が出ないものがコマユミです。コマユミの名は小型の真弓の意味です。日本各地の山に分布する落葉低木で、枝を多数出して茂ります。葉は両端とがり、縁に細かい鋸歯があり無毛、長さ2〜7cmで対生します。花期は5〜6月、葉腋から花序を出し黄緑色の小さな花をつけます。花は4数性で、萼片、花弁、雄しべなどが4個です。

花は生殖のために変形した葉の集まりで花葉と呼ばれます。雌しべを構成している花葉を心皮と呼びます。花が咲き果実ができます。熟しても果皮が裂けない果実は閉果、熟すと果皮が裂ける果実は裂果と言います。裂果のうち、2個以上の心皮からなり、熟すと乾いて縦に裂け種子を出す果実を蒴果と言います。

コマユミは蒴果で、暗紫色の果皮は深く裂け、朱赤色の仮種皮に包まれた種子が出ています。種皮に見えますが、正確には種皮ではなく、植物の構造はさまざま。奥は深く興味は尽きません。

写真・文

緑花文化士 富沢由美子

広告

医療法人 熊野地区 呉やけやま病院



こころの相談

老年期に関する相談

心身に関する相談

外来診療時間

	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
13:30~17:00	/	/	/	/	/	○

お気軽にお問い合わせください

○熊野地区無料巡回車運行中

呉市焼山南1丁目8番23号

☎ (0823) 33-0511

切り取って、電話機などに貼ってお使い下さい。

防災無線放送再生ダイヤル
082-820-5640
(放送終了後24時間で自動消音)



「広報くまの」は再生紙と、認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用しています。

広報くまの

平成30年2月号 - 20 -